

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2004年10月29日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	世界主要市場のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指します。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界のバイオ医薬品関連企業の株式
運用方法	<p>①主として、マザーファンド受益証券に投資します。</p> <p>②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主な投資制限	当ファンド	<p>①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</p>
	マザーファンド	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。また、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設げず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET
1805

ピクテ・バイオ医薬品 ファンド（毎月決算型） 為替ヘッジなしコース

運用報告書(全体版)

第172期(決算日2025年5月13日) 第175期(決算日2025年8月13日)
第173期(決算日2025年6月13日) 第176期(決算日2025年9月16日)
第174期(決算日2025年7月14日) 第177期(決算日2025年10月14日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ・バイオ医薬品ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなしコース」は、2025年10月14日に第177期の決算を行いましたので、第172期から第177期までの運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額				参考指數	株式比率	純資産額
	(分配落)	税分配	込み金	期中騰落率			
148期(2023年5月15日)	円 10,856	円 150	% △ 0.2		% 77,525	% 3.0	百万円 159,087
149期(2023年6月13日)	10,975	150	2.5	79,125	2.1	99.0	176,564
150期(2023年7月13日)	10,409	150	△ 3.8	76,904	△ 2.8	99.4	181,439
151期(2023年8月14日)	10,886	150	6.0	80,928	5.2	98.7	200,341
152期(2023年9月13日)	10,867	150	1.2	81,867	1.2	98.9	206,591
153期(2023年10月13日)	10,401	150	△ 2.9	79,667	△ 2.7	97.5	203,666
154期(2023年11月13日)	9,795	150	△ 4.4	76,371	△ 4.1	98.0	196,986
155期(2023年12月13日)	10,114	150	4.8	79,951	4.7	99.1	204,762
156期(2024年1月15日)	10,665	150	6.9	87,986	10.0	98.3	213,917
157期(2024年2月13日)	10,407	150	△ 1.0	89,455	1.7	98.3	207,600
158期(2024年3月13日)	10,135	150	△ 1.2	88,652	△ 0.9	98.9	200,957
159期(2024年4月15日)	9,799	150	△ 1.8	87,238	△ 1.6	99.4	193,018
160期(2024年5月13日)	10,134	150	4.9	91,489	4.9	98.9	196,849
161期(2024年6月13日)	10,619	150	6.3	96,644	5.6	98.5	199,975
162期(2024年7月16日)	11,075	150	5.7	103,504	7.1	98.3	201,620
163期(2024年8月13日)	9,942	150	△ 8.9	92,895	△10.2	98.3	178,373
164期(2024年9月13日)	9,570	150	△ 2.2	92,408	△ 0.5	98.4	171,495
165期(2024年10月15日)	9,843	150	4.4	96,986	5.0	97.9	176,839
166期(2024年11月13日)	10,038	150	3.5	99,861	3.0	98.2	178,583
167期(2024年12月13日)	9,345	150	△ 5.4	93,000	△ 6.9	98.2	163,799
168期(2025年1月14日)	9,260	150	0.7	92,463	△ 0.6	98.0	159,815
169期(2025年2月13日)	9,137	150	0.3	93,439	1.1	98.3	153,842
170期(2025年3月13日)	8,666	150	△ 3.5	89,511	△ 4.2	97.9	143,724
171期(2025年4月14日)	7,245	150	△14.7	75,888	△15.2	98.1	117,616
172期(2025年5月13日)	7,559	150	6.4	81,591	7.5	98.2	123,131
173期(2025年6月13日)	7,573	150	2.2	83,737	2.6	97.3	122,906
174期(2025年7月14日)	7,767	150	4.5	87,931	5.0	98.3	125,257
175期(2025年8月13日)	7,882	150	3.4	90,840	3.3	98.4	127,575
176期(2025年9月16日)	8,011	150	3.5	94,748	4.3	97.6	129,511
177期(2025年10月14日)	8,585	150	9.0	104,981	10.8	97.6	138,828

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) 参考指數は、NASDAQ・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日（2004年10月29日）を10,000として指数化したものです。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	参考指數		株組入比率
			騰落率	騰落率	
第172期	(期首) 2025年4月14日	円 7,245	% —	75,888	% — 98.1
	4月末	7,668	5.8	81,048	6.8 98.4
	(期末) 2025年5月13日	7,709	6.4	81,591	7.5 98.2
第173期	(期首) 2025年5月13日	7,559	—	81,591	— 98.2
	5月末	7,566	0.1	81,316	△ 0.3 98.1
	(期末) 2025年6月13日	7,723	2.2	83,737	2.6 97.3
第174期	(期首) 2025年6月13日	7,573	—	83,737	— 97.3
	6月末	7,512	△0.8	82,898	△ 1.0 97.9
	(期末) 2025年7月14日	7,917	4.5	87,931	5.0 98.3
第175期	(期首) 2025年7月14日	7,767	—	87,931	— 98.3
	7月末	8,031	3.4	91,017	3.5 98.1
	(期末) 2025年8月13日	8,032	3.4	90,840	3.3 98.4
第176期	(期首) 2025年8月13日	7,882	—	90,840	— 98.4
	8月末	8,085	2.6	93,225	2.6 98.3
	(期末) 2025年9月16日	8,161	3.5	94,748	4.3 97.6
第177期	(期首) 2025年9月16日	8,011	—	94,748	— 97.6
	9月末	8,153	1.8	97,485	2.9 98.5
	(期末) 2025年10月14日	8,735	9.0	104,981	10.8 97.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

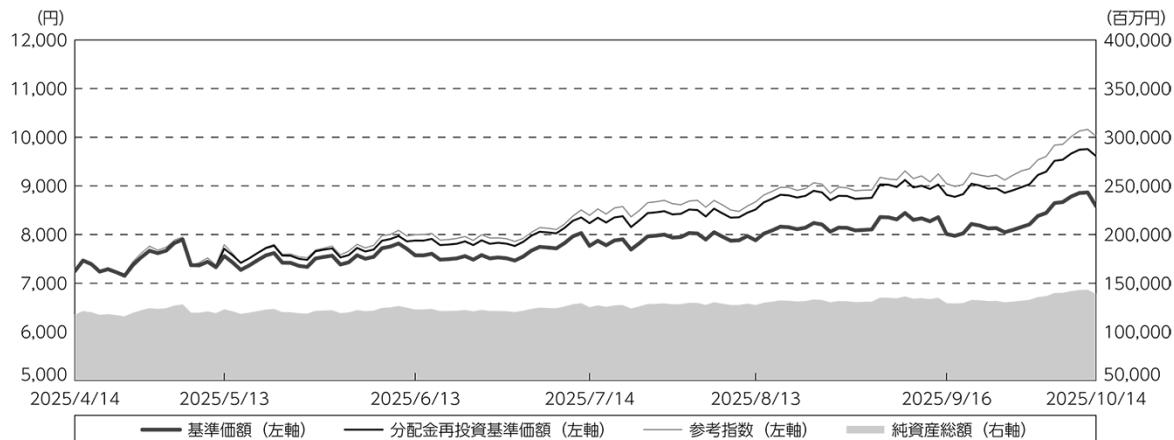
(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) 参考指数は、NASDAQ・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日（2004年10月29日）を10,000として指数化したものです。

基準価額等の推移

当作成期の分配金再投資基準価額^{*}は、32.7%の上昇となりました。

*分配金再投資基準価額は、購入時手数料等を考慮せず、税引前分配金を再投資した場合の評価額を表します。以下同じ。



第172期首：7,245円

第177期末：8,585円 (既払分配金(税込み):900円)

騰落率：32.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2025年4月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 参考指数は、NASDAQ・バイオテック指数を委託者が円換算したものです。

△主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れているアイオニス・ファーマシューティカルズ(米国、バイオテクノロジー)、アルナイラム・ファーマシューティカルズ(米国、バイオテクノロジー)などのバイオ医薬品関連企業の株価が上昇したこと

上昇↑・円に対して米ドルが上昇したこと

投資環境

- ・バイオ医薬品関連株式市場は、作成期を通じてみると大きく上昇しました。作成期初の2025年4月中旬は、初旬に米国のトランプ米大統領が相互関税名目で世界各国に高率の関税を課す方針を示し、世界の株式市場が大混乱に陥った流れを受けて、下落して始まりました。しかし下旬以降は、米国が態度を一部軟化させ、米国と世界各国との間での貿易面での対立が和らぐとの見方が徐々に優勢となつたことで反発しました。5月上旬には、トランプ米政権による薬価引き下げの大統領令を受けて再び下落しましたが、その後は規制当局による新薬の承認や有望な臨床試験結果の発表、活発なM&A（合併・買収）の動きを背景に上昇に転じました。その後も米国経済の底堅い推移、FRB（米連邦準備制度理事会）による利下げ見通し、AI（人工知能）関連の好材料を背景とした主力ハイテク株式の高成長への期待などから米国株式市場全般が堅調に推移する中、バイオ医薬品関連株式市場も好調な推移が続きました。さらに9月から10月初旬にかけては、大規模なM&Aが見られたことや、米国の大手製薬企業が薬価引き下げや関税の回避などで米国政府と合意に至り、先行きを巡る不透明感が後退したと見られたことで、一段高となりました。
- ・為替市場では、作成期を通じてみると円安・米ドル高が進行しました。作成期初の2025年4月中旬においては、米国の関税政策を受けた世界経済の先行きに対する悲観的な見方から、円高・米ドル安が進行して始まりましたが、4月後半以降は、米国が態度を軟化させ、貿易摩擦激化への警戒感が後退したことで円安・米ドル高傾向に転じました。5月は、円安は正について日米協議が行われるとの観測や、米国の財政悪化への警戒感などで円高・米ドル安の推移となりました。6月以降は、FRBの利下げ観測や日米間の相互関税に係る合意を受けて円高・米ドル安となる場面もありましたが、米国株式市場の最高値更新や日本銀行の利上げ姿勢の後退を背景に円安・米ドル高傾向で推移しました。8月から9月にかけては、FRBの利下げ観測や米政府によるFRBの独立性侵害を巡る懸念が円高・米ドル安材料となった一方、積極財政派とみられる高市氏の自民党総裁選への出馬表明などが円安・米ドル高材料となり、もみ合う展開となりました。作成期末にかけては、米国議会での予算不成立で政府機関が閉鎖されたことや債務増大への懸念などから米ドルの上値が一旦抑えられましたが、自民党総裁選での高市氏の勝利、自民党と公明党の連立解消による政局の不透明感などを受けて円安・米ドル高が進行しました。

組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・バイオ医薬品マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

<マザーファンドの組入状況>

主に世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいりました。当作成期末におけるESGを主要な要素として選定した銘柄の組入比率は、73.6%となりました。

当社および運用指図の権限の委託先におけるESGに関わる活動の詳細につきましては以下のリンク先をご覧ください。

<https://www.pictet.co.jp/featured/esg-portal.html>

◇国・地域別組入比率

【前作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	83.2%
英国	5.2%
フランス	3.7%
デンマーク	1.8%
中国	1.8%
オランダ	1.1%
スイス	1.0%
ドイツ	0.5%
スペイン	0.3%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

【当作成期末】

国・地域名	組入比率
米国	82.8%
英国	6.0%
フランス	2.9%
中国	1.8%
デンマーク	1.6%
スイス	1.2%
ドイツ	0.6%
オランダ	0.6%
カナダ	0.4%

◇業種別組入比率

【前作成期末】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	76.4%
医薬品	17.9%
ライフサイエンス関連	2.6%
ヘルスケア・サービス	1.7%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

【当作成期末】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	73.6%
医薬品	18.9%
ライフサイエンス関連	4.0%
ヘルスケア・サービス	1.5%

◇組入上位10銘柄

【前作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
パーテックス・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	8.7%
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	8.6%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	8.2%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	6.5%
アストラゼネカ (ADR)	英国	医薬品	4.7%
サノフィ (ADR)	フランス	医薬品	3.7%
インサイト	米国	バイオテクノロジー	3.5%
アルナイラム・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	3.0%
ヴィアトリス	米国	医薬品	2.4%
ジャズ・ファーマシューティカルズ	米国	医薬品	2.2%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

【当作成期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	7.9%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	5.8%
アストラゼネカ (ADR)	英国	医薬品	5.5%
パーテックス・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	5.4%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	5.2%
アルナイラム・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	4.0%
アイオニス・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	3.6%
インサイト	米国	バイオテクノロジー	3.4%
サノフィ (ADR)	フランス	医薬品	2.9%
ジャズ・ファーマシューティカルズ	米国	医薬品	2.8%

当作成期末の組入上位銘柄は、

- ギリアド・サイエンシズ : HIVやC型肝炎など感染症治療薬の分野に強みを持つ。エイズ/HIV感染者の治療のパイオニアであり、患者が通常の生活を送れるレベルまで病気を抑制する治療薬を提供するだけでなく、感染しないための予防薬も提供。また、途上国などに向けて安価な治療薬も提供している。エイズ/HIV感染者治療におけるリーダーシップにより、患者や医師から多くの信頼を獲得している。
- アムジェン : 関節リウマチ、骨粗しょう症の治療薬や白血球生成促進剤などが主力のバイオ医薬品企業。バイオシミラー(バイオ後続品)にも取り組む。がん、骨粗しょう症、腎臓病、炎症など様々な疾患をターゲットとした医薬品の強力なポートフォリオを有しており、人々の健康で長生きする生活に貢献している。また経験豊富で大規模な研究開発チームを持ち、他のバイオテクノロジー企業や学術機関、政府機関との良好なパートナーシップを確立している。強力な医薬品ポートフォリオ、最高の研究開発能力、強力な製造およびサプライチェーン能力、そして確立されたブランドが、同社の成長維持に貢献している。
- アストラゼネカ (ADR) : がん、循環器・代謝疾患、呼吸器・炎症・自己免疫疾患などを中心に幅広い分野において医療用医薬品の創薬、開発、製造および販売を行う製薬会社大手。様々な治療領域に注力し多くの治療薬を提供し、人々の健康で長生きする生活に貢献。多くの治療薬を有しており特許失効のリスクプロファイルが穏やかで、さらにがん領域で高い将来性が期待されるパイプライン(治療薬候補)を有していることから、今後も二桁の利益成長の継続が期待される優良な

- バーテックス・ファーマシューティカルズ : ディフェンシブ銘柄といえる。
- リジェネロン・ファーマシューティカルズ : 治療法の限られた、または治療法のない疾患に向けた治療薬の発見・開発および商品化に注力。囊胞性線維症治療薬のパイオニア。2012年に米食品医薬品局(FDA)から承認を受けたカリデコ以降、オルカンビ、シムデコ、トリカフタといった囊胞性線維症(CF)治療薬を次々と上市することで、CF患者の生活の質を大きく改善し、更に治療や通院にかかる費用の削減にも貢献。このような革新的技術を有することで、同社は数十億ドル規模のCF市場で存在感を示し、利益を獲得している。
- リジェネロン・ファーマシューティカルズ : がん、眼病や慢性炎症などの治療薬の研究開発、商品化などを手掛けるバイオ医薬品メーカー。複数の疾患領域で治療に変革をもたらした非常に革新的な企業で、特に治療しなければ失明に至る可能性のある加齢黄斑変性症(AMD)の治療で大きな役割を果たしている。また、有効性の高い皮膚疾患の治療薬を有し、がん領域でも非常に有望なパイプライン(治療薬候補)の開発に取り組んでいる。同社の革新性の高さが、画期的な治療薬を生み出し、大きな市場の獲得につながることを繰り返し示してきた。

などとなりました。

収益分配金

当作成期中の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金の計算過程につきましては、14ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかつた留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
	2025年4月15日～ 2025年5月13日	2025年5月14日～ 2025年6月13日	2025年6月14日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年8月13日	2025年8月14日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	150 1.946%	150 1.942%	150 1.895%	150 1.868%	150 1.838%	150 1.717%
当期の収益	8	7	3	3	10	11
当期の収益以外	141	142	146	146	139	138
翌期繰越分配対象額	14,919	14,776	14,630	14,484	14,345	14,207

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(1) 投資環境

バイオ医薬品関連企業は、画期的な治療薬を提供し続けるものと予想され、相対的に高い利益成長が期待されます。また魅力的な新薬候補や高い技術力を求めて大手医薬品企業がバイオ医薬品関連企業を買収する動きは、中長期的に継続すると見られ、これは株価にとってプラス要因になると見ています。一方、米食品医薬品局（FDA）の人員削減の動きや薬価引き下げの動き、関税などのトランプ米政権の政策に加え、注目パイプラインの治験結果の発表、決算の内容、米国金利の動向などは、株価に影響を与える可能性があり、引き続き注視が必要と考えます。

(2) 投資方針

ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド受益証券への投資を通じて世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいります。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

<マザーファンド>

世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2025年4月15日～2025年10月14日)

項目	第172期～第177期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 82	% 1.048	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準額×信託報酬率
(投信会社)	(43)	(0.552)	・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準額の算出等の対価
(販売会社)	(35)	(0.441)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(4)	(0.055)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(d) その他の費用	1	0.011	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.007)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他の)	(0)	(0.004)	・その他は、信託事務の処理等に要する諸費用
合計	83	1.061	
作成期間の平均基準額は、7,835円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

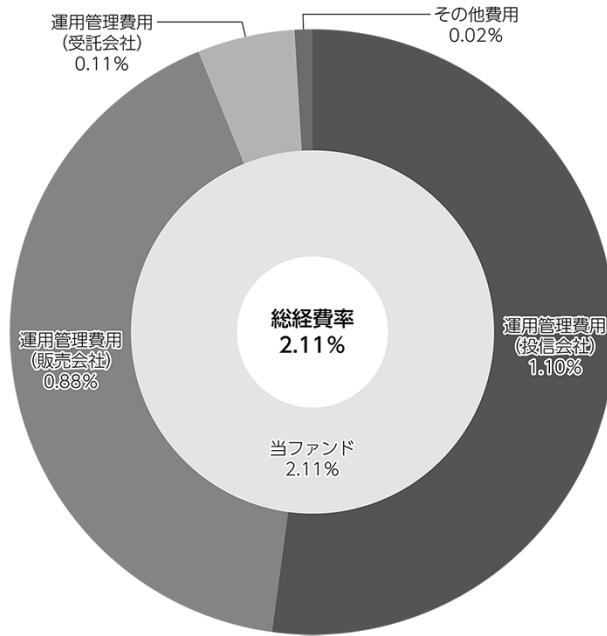
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

当作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.11%です。



(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年4月15日～2025年10月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第172期～第177期			
	設定期		解約	
	口数	金額	口数	金額
ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	千口 355,776	千円 3,541,880	千口 2,003,159	千円 19,901,020

(注) 単位未満は切り捨てています。

○株式売買比率

(2025年4月15日～2025年10月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第172期～第177期	
	ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額		61,221,811千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額		135,628,033千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.45

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月15日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年4月15日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

○特定資産の価格等の調査

(2025年4月15日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第171期末		第177期末	
	口 数	口 数	評 値 額	
ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	千口 13,550,980	千口 11,903,597	千円 138,210,289	

(注) 単位未満は切り捨てています。

○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項 目	第177期末	
	評 値 額	比 率
ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド	千円 138,210,289	% 97.4
コール・ローン等、その他	3,721,674	2.6
投資信託財産総額	141,931,963	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) ピクテ・バイオ医薬品マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(149,763,021千円)の投資信託財産総額(150,885,932千円)に対する比率は99.3%です。

(注) ピクテ・バイオ医薬品マザーファンドにおける外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=152.49円、1香港ドル=19.61円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第172期末	第173期末	第174期末	第175期末	第176期末	第177期末
	2025年5月13日現在	2025年6月13日現在	2025年7月14日現在	2025年8月13日現在	2025年9月16日現在	2025年10月14日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
コール・ローン等	126,014,899,417	125,911,414,911	128,360,661,526	130,762,799,181	132,675,921,437	141,931,963,145
ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド(評価額)	3,482,203,512	3,551,807,320	3,669,778,088	3,583,247,102	3,781,102,016	3,705,498,080
未収入金	122,532,662,519	122,343,003,537	124,690,848,252	126,968,757,728	128,888,163,170	138,210,289,539
未収利息	－	16,570,000	－	210,760,000	6,620,000	16,140,000
33,386	34,054	35,186	34,351	36,251	35,526	
(B) 負債	2,883,290,671	3,005,155,457	3,103,467,747	3,187,248,369	3,164,509,122	3,103,202,433
未払収益分配金	2,443,271,187	2,434,446,126	2,418,948,358	2,427,744,861	2,424,944,729	2,425,571,774
未払解約金	237,217,462	354,930,882	465,280,358	539,582,357	481,293,445	460,776,665
未払信託報酬	202,727,343	215,733,040	219,192,896	219,874,871	258,216,599	216,808,358
その他未払費用	74,679	45,409	46,135	46,280	54,349	45,636
(C) 純資産総額(A-B)	123,131,608,746	122,906,259,454	125,257,193,779	127,575,550,812	129,511,412,315	138,828,760,712
元本	162,884,745,850	162,296,408,454	161,263,223,894	161,849,657,439	161,662,981,990	161,704,784,961
次期繰越損益金	△ 39,753,137,104	△ 39,390,149,000	△ 36,006,030,115	△ 34,274,106,627	△ 32,151,569,675	△ 22,876,024,249
(D) 受益権総口数	162,884,745,850口	162,296,408,454口	161,263,223,894口	161,849,657,439口	161,662,981,990口	161,704,784,961口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,559円	7,573円	7,767円	7,882円	8,011円	8,585円

<注記事項（当運用報告書作成時点では、監査未了です。）>

(貸借対照表関係)

(注) 当ファンドの第172期首元本額は162,343,829,251円、第172～177期中追加設定元本額は23,065,237,986円、第172～177期中一部解約元本額は23,704,282,276円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第172期0.7559円、第173期0.7573円、第174期0.7767円、第175期0.7882円、第176期0.8011円、第177期0.8585円です。

(注) 元本の欠損

当作成期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は22,876,024,249円です。

○損益の状況

項目	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
	2025年4月15日～ 2025年5月13日	2025年5月14日～ 2025年6月13日	2025年6月14日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年8月13日	2025年8月14日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月14日
(A) 配当等収益	円 267,612	円 279,256	円 368,143	円 329,544	円 348,218	円 302,349
受取利息	267,612	279,256	368,143	329,544	348,218	302,349
(B) 有価証券売買損益	円 7,713,576,032	円 2,859,562,786	円 5,740,341,398	円 4,454,279,864	円 4,639,423,803	円 11,807,547,587
売買益	7,758,111,362	2,889,894,054	5,778,750,309	4,507,380,211	4,780,153,493	11,931,490,903
売買損	△ 44,535,330	△ 30,331,268	△ 38,408,911	△ 53,100,347	△ 140,729,690	△ 123,943,316
(C) 信託報酬等	円 202,802,022	円 215,778,449	円 219,239,031	円 219,921,151	円 258,270,948	円 216,853,994
(D) 当期損益金(A+B+C)	円 7,511,041,622	円 2,644,063,593	円 5,521,470,510	円 4,234,688,257	円 4,381,501,073	円 11,590,995,942
(E) 前期繰越損益金	円 △ 37,980,325,323	円 △ 29,703,187,417	円 △ 26,416,223,975	円 △ 20,498,383,644	円 △ 15,891,200,551	円 △ 11,398,030,469
(F) 追加信託差損益金	円 △ 6,840,582,216	円 △ 9,896,579,050	円 △ 12,692,328,292	円 △ 15,582,666,379	円 △ 18,216,925,468	円 △ 20,643,417,948
(配当等相当額)	(245,315,266,746)	(242,132,787,195)	(238,297,571,360)	(236,798,853,957)	(234,157,154,340)	(231,968,147,910)
(売買損益相当額)	(△252,155,848,962)	(△252,029,366,245)	(△250,989,899,652)	(△252,381,520,336)	(△252,374,079,808)	(△252,611,565,858)
(G) 計(D+E+F)	円 △ 37,309,865,917	円 △ 36,955,702,874	円 △ 33,587,081,757	円 △ 31,846,361,766	円 △ 29,726,624,946	円 △ 20,450,452,475
(H) 収益分配金	円 △ 2,443,271,187	円 △ 2,434,446,126	円 △ 2,418,948,358	円 △ 2,427,744,861	円 △ 2,424,944,729	円 △ 2,425,571,774
次期繰越損益金(G+H)	円 △ 39,753,137,104	円 △ 39,390,149,000	円 △ 36,006,030,115	円 △ 34,274,106,627	円 △ 32,151,569,675	円 △ 22,876,024,249
追加信託差損益金	円 △ 9,146,444,803	円 △ 12,206,584,542	円 △ 15,049,718,548	円 △ 17,954,626,487	円 △ 20,468,199,508	円 △ 22,876,024,249
(配当等相当額)	(243,010,517,570)	(239,824,267,839)	(235,940,887,073)	(234,427,531,154)	(231,908,191,453)	(229,735,542,651)
(売買損益相当額)	(△252,030,852,381)	(△250,990,605,621)	(△252,382,157,641)	(△252,376,390,961)	(△252,611,566,900)	
繰越損益金	円 △ 30,606,692,301	円 △ 27,183,564,458	円 △ 20,956,311,567	円 △ 16,319,480,140	円 △ 11,683,370,167	－

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第172期計算期間末における費用控除後の配当等収益(137,408,600円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(245,316,380,157円)より分配対象収益は245,453,788,757円(10,000口当たり15,069円)であり、うち2,443,271,187円(10,000口当たり150円)を分配金額としております。

(注) 第173期計算期間末における費用控除後の配当等収益(124,440,634円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(242,134,273,331円)より分配対象収益は242,258,713,965円(10,000口当たり14,926円)であり、うち2,434,446,126円(10,000口当たり150円)を分配金額としております。

(注) 第174期計算期間末における費用控除後の配当等収益(61,558,102円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(238,298,277,329円)より分配対象収益は238,359,835,431円(10,000口当たり14,780円)であり、うち2,418,948,358円(10,000口当たり150円)を分配金額としております。

(注) 第175期計算期間末における費用控除後の配当等収益(55,784,753円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(236,799,491,262円)より分配対象収益は236,855,276,015円(10,000口当たり14,634円)であり、うち2,427,744,861円(10,000口当たり150円)を分配金額としております。

(注) 第176期計算期間末における費用控除後の配当等収益(173,670,689円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(234,159,465,493円)より分配対象収益は234,333,136,182円(10,000口当たり14,495円)であり、うち2,424,944,729円(10,000口当たり150円)を分配金額としております。

(注) 第177期計算期間末における費用控除後の配当等収益(358,581円)、費用控除後の有価証券等損益額(192,606,892円)、および信託約款に規定する収益調整金(231,968,148,952円)より分配対象収益は232,161,114,425円(10,000口当たり14,357円)であり、うち2,425,571,774円(10,000口当たり150円)を分配金額としております。

(注) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該費用は、ファンドに係る信託報酬のうち委託者が受けける報酬から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第172期	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期
1万口当たり分配金（税込み）	150円	150円	150円	150円	150円	150円

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◇分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

◇分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）

法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。

（注）当作成期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

<ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド>

下記は、ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド全体(12,978,141千口)の内容です。

外国株式

銘 柏	第171期末		第177期末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 値 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ADMA BIOLOGICS INC	—	1,602	2,331	355,464	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACADIA PHARMACEUTICALS INC	4,182	3,358	6,736	1,027,265	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AGIOS PHARMACEUTICALS INC	2,992	2,578	10,550	1,608,831	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AKERO THERAPEUTICS INC	—	698	3,749	571,801	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	1,100	857	39,882	6,081,750	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AMGEN INC	2,542	1,956	57,209	8,723,850	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AMICUS THERAPEUTICS INC	15,864	21,117	17,273	2,634,097	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	3,052	3,477	8,393	1,279,950	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ARGENX SE - ADR	160	74	5,975	911,144	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS IN	2,738	2,699	9,784	1,491,998	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	1,060	756	15,764	2,403,912	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	6,287	6,449	54,502	8,311,141	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AVIDITY BIOSCIENCES INC	—	707	3,463	528,175	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BEAM THERAPEUTICS INC	1,614	3,165	8,037	1,225,663	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BIOCRYST PHARMACEUTICALS INC	5,852	11,458	8,067	1,230,144	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	2,103	2,382	12,493	1,905,171	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BIOGEN INC	1,319	1,777	25,713	3,920,976	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BIONTECH SE-ADR	489	612	6,270	956,138	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BLUEPRINT MEDICINES CORP	1,612	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BRIDGEBIO PHARMA INC	2,829	2,437	13,638	2,079,720	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CYTOKINETICS INC	884	818	4,875	743,424	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DENALI THERAPEUTICS INC	3,246	4,672	6,999	1,067,426	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DYNAVAX TECHNOLOGIES CORP	2,497	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
EXELIXIS INC	5,214	3,284	12,626	1,925,473	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GILEAD SCIENCES INC	7,355	6,589	77,891	11,877,678	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GRIFOLS SA-ADR	3,976	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GUARDANT HEALTH INC	3,358	2,349	14,504	2,211,727	ヘルスケア機器・サービス	
HARMONY BIOSCIENCES HOLDINGS	1,447	2,048	5,398	823,289	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ILLUMINA INC	1,331	2,509	23,849	3,636,765	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INCYTE CORP	5,478	3,941	33,395	5,092,490	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INSMED INC	1,485	1,466	24,045	3,666,759	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
IONIS PHARMACEUTICALS INC	5,942	5,097	35,984	5,487,312	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	8,933	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KYMERA THERAPEUTICS INC	—	788	4,719	719,751	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LEGEND BIOTECH CORP-ADR	917	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LIGAND PHARMACEUTICALS	696	633	11,392	1,737,287	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MADRIGAL PHARMACEUTICALS INC	230	163	6,978	1,064,138	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MEDPACE HOLDINGS INC	424	254	13,439	2,049,344	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MODERNA INC	5,354	6,547	17,508	2,669,846	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	733	528	7,257	1,106,728	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PTC THERAPEUTICS INC	2,681	2,606	17,217	2,625,443	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REGENERON PHARMACEUTICALS	1,045	924	51,553	7,861,349	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REVOLUTION MEDICINES INC	—	1,055	5,145	784,661	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
RHYTHM PHARMACEUTICALS INC	635	720	7,259	1,107,058	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SANOFI-ADR	6,395	5,902	28,804	4,392,374	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAREpta THERAPEUTICS INC	1,400	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	

銘柄	第171期末		第177期末		業種等	
	株 数	株 数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)						
SCHOLAR ROCK HOLDING CORP	百株 790	百株 —	千米ドル —	千円 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ARS PHARMACEUTICALS INC	—	1,763	1,927	293, 948	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SUMMIT THERAPEUTICS INC	7,712	7,123	16,334	2,490, 911	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SUPERNUS PHARMACEUTICALS INC	5,327	4,884	23,632	3,603, 766	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TARSUS PHARMACEUTICALS INC	791	685	4,819	734, 923	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
10X GENOMICS INC-CLASS A	—	2,252	2,612	398, 407	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRAVERE THERAPEUTICS INC	6,436	6,559	17,186	2,620, 716	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TWIST BIOSCIENCE CORP	1,074	935	2,819	429, 923	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN	5,720	4,419	14,150	2,157, 751	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
UNITED THERAPEUTICS CORP	254	184	8,116	1,237, 679	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VAXCYTE INC	768	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERONA PHARMA PLC - ADR	690	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	1,590	1,304	53,126	8,101, 236	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VIATRIS INC	27,888	20,429	20,143	3,071, 735	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
XENON PHARMACEUTICALS INC	—	991	3,965	604, 685	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ALKERMES PLC	3,808	2,306	7,419	1,131, 462	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INDIVIOR PLC	—	1,904	4,546	693, 338	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	1,976	2,054	27,761	4,233, 398	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROIVANT SCIENCES LTD	3,018	2,015	3,267	498, 189	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROYALTY PHARMA PLC- CL A	2,287	1,598	5,664	863, 733	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CRISPR THERAPEUTICS AG	2,315	1,783	12,181	1,857, 525	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
(アメリカ…非上場)						
CONTRA RADIUS HEALTH INC	4,757	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	204, 676	184, 266	950, 363	144, 920, 865	
	銘柄数 <比率>	59	58	—	<96.2%>	
(香港)						
BEIGENE LTD	8,964	7,233	千香港ドル 139, 524	2,736, 076	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額	8,964	7,233	139, 524	2,736, 076	
	銘柄数 <比率>	1	1	—	<1.8%>	
合計	株数・金額	213, 640	191, 499	—	147, 656, 942	
	銘柄数 <比率>	60	59	—	<98.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、当ファンドが組入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) 一印は組入れがありません。

ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド

運用状況のご報告

第25期（決算日：2025年4月14日）
(計算期間：2024年4月16日～2025年4月14日)

受益者のみなさまへ

「ピクテ・バイオ医薬品マザーファンド」は、「ピクテ・バイオ医薬品ファンド（1年決算型）円コース」、「ピクテ・バイオ医薬品ファンド（毎月決算型）為替ヘッジなしコース」、「iTrustバイオ」、「ピクテ・バイオ医薬品ファンドII（適格機関投資家専用）」および「ピクテ・バイオ医薬品ファンド（1年決算型）為替ヘッジなしコース」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界主要市場のバイオ医薬品関連企業の株式に投資することにより、信託財産の積極的な成長を目指します。
主要投資対象	世界のバイオ医薬品関連企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	参考指數		株組入比率	純総資産額
		期騰落率	中期騰落率		
21期(2021年4月13日)	円 68,681	% 26.4	48,408	% 30.3	% 99.7 百万円 66,765
22期(2022年4月13日)	78,594	14.4	50,180	3.7	99.7 60,952
23期(2023年4月13日)	87,939	11.9	53,269	6.2	98.7 157,955
24期(2024年4月15日)	94,698	7.7	61,768	16.0	99.9 206,728
25期(2025年4月14日)	86,342	△ 8.8	53,732	△13.0	98.6 126,784

(注) 参考指數は、NASDAQ・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日（2000年4月14日）を10,000として指数化したものです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	参考指數		株組入比率
		騰落率	中期騰落率	
(期首) 2024年4月15日	円 94,698	% —	61,768	% — 99.9
4月末	97,544	3.0	63,308	2.5 99.4
5月末	101,450	7.1	65,980	6.8 98.8
6月末	109,890	16.0	70,517	14.2 98.7
7月末	109,730	15.9	70,950	14.9 98.7
8月末	105,633	11.5	67,823	9.8 98.8
9月末	100,021	5.6	64,970	5.2 98.5
10月末	107,040	13.0	69,518	12.5 99.0
11月末	104,698	10.6	67,225	8.8 98.7
12月末	103,721	9.5	66,112	7.0 98.7
2025年1月末	106,578	12.5	67,390	9.1 97.1
2月末	102,631	8.4	64,023	3.7 98.8
3月末	99,231	4.8	62,100	0.5 98.6
(期末) 2025年4月14日	86,342	△ 8.8	53,732	△13.0 98.6

(注) 謄落率は期首比です。

(注) 参考指數は、NASDAQ・バイオテック指数を委託者が円換算し、設定日（2000年4月14日）を10,000として指数化したものです。

基準価額等の推移

当期の基準価額は、8.8%の下落となりました。



※参考指標は期首の基準価額に合わせて指数化しています。

△主な変動要因

【当期前半】

- 上昇↑・組入れているギリアド・サイエンシズ（米国、バイオテクノロジー）やアムジェン（米国、バイオテクノロジー）などのバイオ医薬品関連企業の株価が上昇したこと
- 下落↓・円に対して米ドルが下落したこと

【当期後半】

- 下落↓・組入れているリジェネロン・ファーマシューティカルズ（米国、バイオテクノロジー）、モデルナ（米国、バイオテクノロジー）、バイオジェン（米国、バイオテクノロジー）などのバイオ医薬品関連企業の株価が下落したこと
- 下落↓・円に対して米ドルが下落したこと

投資環境

- バイオ医薬品関連株式市場は、期初から2024年5月末にかけては、主要中央銀行の利下げ観測が強まったことで米国などで長期金利が低下し、金利感応度が相対的に高い当該市場は堅調に推移しました。6月上旬から7月前半にかけては、米国の消費者物価指数（CPI）の伸びが鈍化し米連邦準備制度理事会（FRB）が早期に利下げを開始するとの見方が強まることや、半導体・AI（人工知能）の発展拡大および企業業績の改善期待などを背景に世界の株式市場が堅調に推移する中で上昇しました。7月後半から8月前半にかけては、米政府による中国向け半導体輸出の規制強化、中国や欧州を中心に世界景気悪化の懸念が強まることなどから大幅に下落しました。8月後半から9月中旬にかけては、FRBが事前予想より大幅な利下げを実施し

たことで景気に対する過度な懸念が後退したことなどから上昇しました。その後は、堅調な米経済指標を背景に景気減速懸念が後退したことがプラス要因となった一方、米国長期金利が上昇したことがマイナス要因としてより強く意識されたため、軟調に推移しました。2025年1月半ばにかけては、米国長期金利の上昇や、米国のトランプ次期政権下での薬価引き下げ圧力見通しなどが嫌気され、軟調に推移しました。1月後半から2月上旬にかけては、バイオ医薬品関連企業をターゲットとしたM&A（合併・買収）の増加期待や米国長期金利の低下などから反発しました。ただ、2月中旬以降は、トランプ米政権の通商政策の不透明感や、それに伴う対外関係の悪化、米国の景気減速への懸念などから、再度下落基調に転じました。さらに3月末から期末にかけては、トランプ米政権による医薬品への関税賦課に対する懸念が強まったことや、事前想定以上に厳しい相互関税の内容などから、世界経済に対する大打撃は不可避との見方が広がったことで、一段と大きく下落しました。一方で、相互関税の延期などを背景に急反発する場面もあるなど値動きの荒い展開となりました。

- ・為替市場は、期初から2024年7月上旬にかけては、日本銀行が6月の金融政策決定会合において国債買い入れ減額の具体策の決定を先延ばしすることで利上げ観測が後退し、日米金利差がすぐには縮小しないとの見方が強まることなどから円安・米ドル高が進行しました。7月中旬から9月前半にかけては、米労働市場の減速懸念を背景にFRBの利下げ観測が強まることなどから急速に円高・米ドル安が進行しました。その後はFRBが9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で事前予想より大幅な利下げを実施したものの、今後の大幅利下げの継続には消極的な姿勢を示したことや堅調な米経済指標などを受けて、円安・米ドル高が進みました。11月中旬にかけては、米国大統領選挙で関税強化などを主張するトランプ氏が当選し、米国のインフレに対する懸念が強まること、日本の政局不透明感から日本銀行が利上げに慎重になるとの見方が強まることなどから、円安・米ドル高が進行しました。その後11月下旬には、FRBが利下げの継続方針を示したことや、日本銀行の追加利上げ観測などから一時円高・米ドル安となりましたが、12月上旬から2025年1月上旬にかけては、米国の堅調な経済指標やFRBの追加利下げペースの後退観測、日本銀行の追加利上げの後退観測などを背景に円安・米ドル高が進行しました。1月中旬以降は、日本銀行の利上げ決定に加えて、利上げ継続の見通しが強まることや、米国の長期金利低下などを背景に、円高・米ドル安が進行しました。さらに2月半ば以降は、米通商政策の不透明感から市場のリスク選好が後退する中で円高・米ドル安傾向が続き、さらに期末にかけてはトランプ米政権が打ち出した相互関税が想定以上に厳しい内容であったことで、世界経済への大打撃は不可避との見方が強まり、リスク回避の動きが急速に強まつたことで一段と円高・米ドル安が進みました。

組入状況

主に世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいりました。期末におけるESG（環境・社会・ガバナンス）を主要な要素として選定した銘柄の組入比率は、76.4%となりました。

当社および運用指図の権限の委託先におけるESGに関する活動の詳細につきましては以下のリンク先をご覧ください。

<https://www.pictet.co.jp/featured/esg-portal.html>

◇国・地域別組入比率

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	88.1%
英国	4.1%
フランス	3.3%
デンマーク	1.4%
中国	0.9%
スペイン	0.9%
スイス	0.7%
ドイツ	0.6%



【期末】

国・地域名	組入比率
米国	83.2%
英国	5.2%
フランス	3.7%
デンマーク	1.8%
中国	1.8%
オランダ	1.1%
スイス	1.0%
ドイツ	0.5%
スペイン	0.3%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	78.9%
医薬品	14.7%
ライフサイエンス関連	5.6%
ヘルスケア・サービス	0.7%



【期末】

業種名	組入比率
バイオテクノロジー	76.4%
医薬品	17.9%
ライフサイエンス関連	2.6%
ヘルスケア・サービス	1.7%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
パーテックス・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	8.7%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	8.5%
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	7.5%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	7.4%
バイオジェン	米国	バイオテクノロジー	4.3%
モデルナ	米国	バイオテクノロジー	4.3%
アストラゼネカ(ADR)	英国	医薬品	3.8%
サノフィ(ADR)	フランス	医薬品	3.3%
インサイト	米国	バイオテクノロジー	3.2%
イルミナ	米国	ライフサイエンス関連	2.6%



【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
パーテックス・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	8.7%
ギリアド・サイエンシズ	米国	バイオテクノロジー	8.6%
アムジェン	米国	バイオテクノロジー	8.2%
リジェネロン・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	6.5%
アストラゼネカ(ADR)	英国	医薬品	4.7%
サノフィ(ADR)	フランス	医薬品	3.7%
インサイト	米国	バイオテクノロジー	3.5%
アルナイラム・ファーマシューティカルズ	米国	バイオテクノロジー	3.0%
ヴィアトリス	米国	医薬品	2.4%
ジャズ・ファーマシューティカルズ	米国	医薬品	2.2%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

期末の組入上位銘柄は、

- バーテックス・ファーマシューティカルズ : 治療法の限られた、または治療法のない疾患に向けた治療薬の発見・開発および商品化に注力。囊胞性線維症治療薬のパイオニア。
2012年に米食品医薬品局(FDA)から承認を受けたカリデコ以降、オルカンビ、シムデコ、トリカフタといった囊胞性線維症(CF)治療薬を次々と上市することで、CF患者の生活の質を大きく改善し、更に治療や通院にかかる費用の削減にも貢献。このような革新的技術を有することで、同社は数十億ドル規模のCF市場で存在感を示し、利益を獲得している。
- ギリアド・サイエンシズ : HIVやC型肝炎など感染症治療薬の分野に強みを持つ。
エイズ/HIV感染者の治療のパイオニアであり、患者が通常の生活を送れるレベルまで病気を抑制する治療薬を提供するだけでなく、感染しないための予防薬も提供。また、途上国などに向けて安価な治療薬も提供している。エイズ/HIV感染者治療におけるリーダーシップにより、患者や医師から多くの信頼を獲得している。
- アムジェン : 関節リウマチ、骨粗しょう症の治療薬や白血球生成促進剤などが主力のバイオ医薬品企業。バイオシミラー(バイオ後続品)にも取り組む。
がん、骨粗しょう症、腎臓病、炎症など様々な疾患をターゲットとした医薬品の強力なポートフォリオを有しており、人々の健康で長生きする生活に貢献している。また経験豊富で大規模な研究開発チームを持ち、他のバイオテクノロジー企業や学術機関、政府機関との良好なパートナーシップを確立している。強力な医薬品ポートフォリオ、最高の研究開発能力、強力な製造およびサプライチェーン能力、そして確立されたブランドが、同社の成長維持に貢献している。
- リジェネロン・ファーマシューティカルズ : がん、眼病や慢性炎症などの治療薬の研究開発、商品化などを手掛けるバイオ医薬品メーカー。
複数の疾患領域で治療に変革をもたらした非常に革新的な企業で、特に治療しなければ失明に至る可能性のある加齢黄斑変性症(AMD)の治療で大きな役割を果たしている。また、有効性の高い皮膚疾患の治療薬を有し、がん領域でも非常に有望なパイプライン(治療薬候補)の開発に取り組んでいる。同社の革新性の高さが、画期的な治療薬を生み出し、大きな市場の獲得につながることを繰り返し示してきた。
- アストラゼネカ(ADR) : がん、循環器・代謝疾患、呼吸器・炎症・自己免疫疾患などを中心に幅広い分野において医療用医薬品の創薬、開発、製造および販売を行う製薬会社大手。
様々な治療領域に注力し多くの治療薬を提供し、人々の健康で長生きする生活に貢献。多くの治療薬を有しており特許失効のリスクプロファイルが穏やかで、さらにがん領域で高い将来性が期待されるパイプライン(治療薬候補)を有していることから、今後も二桁の利益成長の継続が期待される優良なディフェンシブ銘柄といえる。

などとなりました。

○今後の運用方針

(1) 投資環境

バイオ医薬品関連企業は、画期的な治療薬を提供し続けるものと予想され、相対的に高い利益成長が期待されます。また魅力的な新薬候補や高い技術力を求めて大手医薬品企業がバイオ医薬品関連企業を買収する動きは継続すると見られ、これは株価にとってプラス要因になると見ています。今後、薬価引き下げの動き、注目パイプラインの治験結果の発表、決算の内容、米国金利の動向などが株価に影響を与える可能性があり、注視が必要と考えます。

(2) 投資方針

世界のバイオ医薬品関連企業の株式に投資を行ってまいります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年4月16日～2025年4月14日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 5 (5)	% 0.005 (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	5 (5)	0.005 (0.005)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他)	23 (17) (6)	0.022 (0.017) (0.006)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託事務の処理等に要する費用
合計	33	0.032	
期中の平均基準価額は、104,013円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○ 売買及び取引の状況

(2024年4月16日～2025年4月14日)

株式

外 国	アメリカ	買付		売付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
		百株 101,643 (429)	千米ドル 359,040 (-)	百株 201,735	千米ドル 854,880
	香港		千香港ドル 12,073		千香港ドル 165,171
					3,109
					45,027

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年4月16日～2025年4月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	189,880,269千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	185,670,506千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.02

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月16日～2025年4月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年4月16日～2025年4月14日)

該当事項はございません。

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価	額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACADIA PHARMACEUTICALS INC	6,393	4,182	6,098	873,487	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ADAPTIVE BIOTECHNOLOGIES	17,441	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AGIOS PHARMACEUTICALS INC	4,940	2,992	7,990	1,144,450	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	1,715	1,100	26,156	3,746,444	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMGEN INC	3,726	2,542	72,722	10,416,074	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMICUS THERAPEUTICS INC	18,028	15,864	10,280	1,472,408	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	1,750	3,052	5,928	849,083	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARGENX SE - ADR	—	160	9,345	1,338,567	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARROWHEAD PHARMACEUTICALS INC	—	2,738	3,228	462,388	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	1,323	1,060	16,011	2,293,339	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR	7,388	6,287	41,679	5,969,689	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AXSOME THERAPEUTICS INC	780	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BEAM THERAPEUTICS INC	—	1,614	2,498	357,813	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BEIGENE LTD-ADR	821	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOCRYST PHARMACEUTICALS INC	—	5,852	3,991	571,667	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	2,868	2,103	11,951	1,711,799	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	2,954	1,319	15,194	2,176,356	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIONTECH SE-ADR	916	489	4,721	676,242	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BLUEPRINT MEDICINES CORP	3,243	1,612	13,033	1,866,847	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRIDGEBio PHARMA INC	4,222	2,829	9,593	1,374,073	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CYTOKINETICS INC	1,248	884	3,417	489,495	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DENALI THERAPEUTICS INC	—	3,246	4,122	590,459	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DYNAVAX TECHNOLOGIES CORP	—	2,497	2,809	402,433	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDITAS MEDICINE INC	11,038	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EXELIXIS INC	9,960	5,214	18,414	2,637,440	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GILEAD SCIENCES INC	14,915	7,355	76,223	10,917,431	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GRIFOLS SA-ADR	17,649	3,976	2,687	384,994	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GUARDANT HEALTH INC	5,517	3,358	14,681	2,102,760	ヘルスケア機器・サービス
HARMONY BIOSCIENCES HOLDINGS	—	1,447	4,221	604,655	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ILLUMINA INC	2,761	1,331	9,956	1,426,102	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IMMUNOCORE HOLDINGS PLC-ADR	733	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INCYTE CORP	7,899	5,478	31,158	4,462,767	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INSMED INC	—	1,485	10,184	1,458,735	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IONIS PHARMACEUTICALS INC	7,846	5,942	16,578	2,374,552	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	8,737	8,933	2,948	422,244	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LEGEND BIOTECH CORP-ADR	—	917	2,935	420,381	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIGAND PHARMACEUTICALS	611	696	7,259	1,039,731	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MADRIGAL PHARMACEUTICALS INC	913	230	7,315	1,047,782	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDPACE HOLDINGS INC	881	424	12,631	1,809,190	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MODERNA INC	5,564	5,354	14,028	2,009,246	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MYRIAD GENETICS INC	5,952	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	1,187	733	6,660	954,022	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PTC THERAPEUTICS INC	3,981	2,681	11,526	1,650,910	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REGENERON PHARMACEUTICALS	1,266	1,045	57,924	8,296,454	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RHYTHM PHARMACEUTICALS INC	—	635	3,786	542,312	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SANOFI-ADR	9,553	6,395	32,936	4,717,556	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAREpta THERAPEUTICS INC	2,109	1,400	7,146	1,023,548	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCHOLAR ROCK HOLDING CORP	—	790	2,212	316,864	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SUMMIT THERAPEUTICS INC	—	7,712	17,923	2,567,216	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)						
SUPERNUIS PHARMACEUTICALS INC	4,867	5,327	16,870	2,416,431	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TARSUS PHARMACEUTICALS INC	—	791	3,672	526,074	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRAVERE THERAPEUTICS INC	10,948	6,436	9,333	1,336,825	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TWIST BIOSCIENCE CORP	—	1,074	4,175	598,048	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN	5,042	5,720	19,528	2,797,031	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
UNITED THERAPEUTICS CORP	504	254	7,164	1,026,133	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VAXCYTE INC	—	768	2,397	343,322	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERONA PHARMA PLC - ADR	—	690	3,983	570,596	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	2,950	1,590	77,011	11,030,330	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VIATRIS INC	29,363	27,888	21,027	3,011,814	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ALKERMES PLC	12,679	3,808	10,283	1,472,888	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	2,567	1,976	19,864	2,845,167	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROIVANT SCIENCES LTD	17,974	3,018	2,975	426,230	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ROYALTY PHARMA PLC- CL A	2,303	2,287	7,307	1,046,636	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
THERAVANCE BIOPHARMA INC	10,021	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CRISPR THERAPEUTICS AG	1,508	2,315	9,101	1,303,583	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
(アメリカ…非上場)						
CONTRA RADIUS HEALTH INC	4,757	4,757	0	0	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数	・ 金額	304,339	204,676	856,811 122,721,140	
	銘柄数	<比率>	50	59	— <96.8%>	
(香港)						
BEIGENE LTD	—	8,964	千香港ドル 122,537	2,262,049	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数	・ 金額	—	8,964	122,537 2,262,049	
	銘柄数	<比率>	—	—	<1.8%>	
合計	株数	・ 金額	304,339	213,640	— 124,983,189	
	銘柄数	<比率>	50	60	— <98.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) 一印は組入れがありません。

○投資信託財産の構成

(2025年4月14日現在)

項目	当期末		%
	評価額	比率	
株式	千円 124,983,190		98.4
コール・ローン等、その他	1,979,877		1.6
投資信託財産総額	126,963,067		100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産（126,271,875千円）の投資信託財産総額（126,963,067千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=143.23円、1香港ドル=18.46円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月14日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コード・ローン等	126,963,067,057
株式(評価額)	1,633,112,833
未収入金	124,983,190,020
未収利息	346,757,577
6,627	
(B) 負債	178,700,000
未払解約金	178,700,000
(C) 純資産総額(A-B)	126,784,367,057
元本	14,684,006,713
次期繰越損益金	112,100,360,344
(D) 受益権総口数	14,684,006,713口
1万口当たり基準価額(C/D)	86,342円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額	21,830,263,238円
期中追加設定元本額	367,760,680円
期中一部解約元本額	7,514,017,205円
(注) 1口当たり純資産額	8,6342円
(注) 期末における元本の内訳	
ピクテ・バイオ医薬品ファンド (毎月決算型) 為替ヘッジなし	13,550,980,488円
ピクテ・バイオ医薬品ファンド (1年決算型) 為替ヘッジなし	853,148,722円
ピクテ・バイオ医薬品ファンド (1年決算型) 円コース	181,754,405円
iTrustバイオ	98,111,350円
ピクテ・バイオ医薬品ファンドII (適格機関投資家専用)	11,748円

○お知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に対応するため運用報告書の記載箇所において所要の約款変更を行いました。

○損益の状況 (2024年4月16日～2025年4月14日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	1,834,779,984
受取利息	1,569,594,188
その他収益金	91,902,384
173,283,412	
(B) 有価証券売買損益	△ 7,916,430,837
売買益	34,173,889,138
売買損	△ 42,090,319,975
(C) 保管費用等	△ 41,344,116
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,122,994,969
(E) 前期繰越損益金	184,897,819,498
(F) 追加信託差損益金	3,399,599,320
(G) 解約差損益金	△ 70,074,063,505
(H) 計(D+E+F+G)	112,100,360,344
次期繰越損益金(H)	112,100,360,344

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。